

## 第25回尾道市長旗争奪シニア野球大会要綱

主催	尾道リトルシニア野球協会
後援	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟中国支部 尾道市・尾道市教育委員会・尾道市体育協会・(株)ちゅピCOMおのみち
会場	しまなみ球場・三原市民球場・尾道商業高校・尾道高校・井原運動公園・ 上下カーター記念球場・三原中央シニア専用球場・日本化薬福山グラウンド
大会運営	[参加チーム] 24チーム 東海連盟(1) 関西連盟(近畿8・四国2・中国13) [試合形式等] (1) 期 日 平成30年8月4日(土)～5日(日) 第1日目 8会場、各3チームに分かれて予選リーグ戦(決勝トーナメント戦進出は、勝点の多い上位4チームとする。なお、勝点 が同じときの順位は、「①総失点 ②得失点 ③総得点」の順 によって決定する。) ※勝点は、コールド勝利=4・勝利=3・引分=1・敗戦=0 とする。 第2日目 準決勝・決勝戦(3位決定戦は行わない) 予選敗退チームによる交流戦 (2) この大会は、日程の都合上つぎの特別規定を定め、関西連盟大会規定に 基づき実施します。 ① 試合は7回戦とする。ただし、決勝戦を除き5回以降7点差をもって コールドゲームを採用する。 ② 予選リーグ戦については、延長戦は行わず、試合開始後2時間を経過 して新しいイニングに入らないこととする。7回終了、又は時間切れ同 点のときは、引き分けとする。 ③ 準決勝・決勝戦については、試合開始後2時間を経過、又は延長9回(2 時間内)を終了し同点のときはタイブレーク(1死満塁、最長3回)を行い、 さらに同点のときは最終出場メンバー 18名による抽選で勝敗を決定する。 ④ 投手の投球制限を採用し、日本中学硬式野球協議会で制定されたもの を適用する。(投球確認シートは本部で準備する) ⑤ 規定の広さ、囲いのない球場での試合は、特別グラウンドルールを定 める。このルールは、試合開始前に各会場の審判員より説明する。 ⑥ 試合前のシートノックは7分間とする。 (3) 大会第1日目の各試合の塁審・SBOは、各チーム2名協力願います。 (4) 1試合につき各チーム試合球(メーカー指定なし)3個を抛出願います。 (5) 各試合の進行は、各チームのアナウンス担当者に協力願います。 (6) 試合前のグラウンド整備は、両チームの選手に協力願います。
表彰	団体；優勝・準優勝・第3位／個人賞；最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞

■第1日目/予選リーグ戦 ①9:00~ ②11:00~ ③13:00~ 左:1塁側 右:3塁側

しまなみ球場

1 尾道 vs 徳島東  
試合

2 尾道 vs 津  
試合

3 徳島東 vs 津  
試合

三原市民球場

1 広島佐伯 vs 岡山西  
試合

2 広島佐伯 vs 生駒  
試合

3 岡山西 vs 生駒  
試合

尾道商業高校

1 福山 vs 呉中央  
試合

2 福山 vs 河南  
試合

3 呉中央 vs 河南  
試合

尾道高校

1 広島瀬戸内 vs 広島西  
試合

2 広島瀬戸内 vs 枚方  
試合

3 広島西 vs 枚方  
試合

カーター球場

1 東広島 vs 新居浜  
試合

2 東広島 vs 東大阪  
試合

3 新居浜 vs 東大阪  
試合

三原中央シニア専用球場

1 三原中央 vs 広島北  
試合

2 三原中央 vs 奈良中央  
試合

3 広島北 vs 奈良中央  
試合

日本化薬福山

1 広島中央 vs 広島南  
試合

2 広島中央 vs 大和高田  
試合

3 広島南 vs 大和高田  
試合

井原運動公園

1 呉昭和 vs 福山東  
試合

2 呉昭和 vs 奈良西  
試合

3 福山東 vs 奈良西  
試合

予選リーグ戦結果

順位	チーム名	勝点	総失点	得失点	総得点
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

■第2日目/決勝トーナメント戦

会場：しまなみ球場

